

In brief

An overview of financial reporting developments

No. 2011-14
April 15, 2011

主要な決定により、収益に関する共同プロジェクトが前進

何が問題となっているか？

米国財務会計基準審議会 (FASB) と国際会計基準審議会 (IASB) (両審議会) は、収益認識に関する共同プロジェクトについて討議するために4月に会議を開きました。両審議会は、取引価格、変動性のある対価、契約の履行コスト、ライセンス契約および顧客のプット・オプションについて仮決定を行いました。これらの決定は暫定的なものであるため変更される可能性があります。

両審議会は、最終基準の公表目標を2011年6月から2011年末に延期しました。両審議会は、高品質な基準を策定し、そして関係者のフィードバックを評価することに焦点を置くことを強調しました。

何が決定されたか？

取引価格の決定

取引価格とは、変動性のある対価、または不確実な対価などを含め、企業が契約に基づいて受け取る権利を有する対価です。取引価格は、受け取ると見込まれる対価を確率で加重平均した金額、または取引から予想される最も可能性の高いキャッシュ・フローの金額に基づかなければならず、その選択は、企業が受け取る権利を有する金額をどちらの方法が最も適切に予測できるか次第となります。

取引価格の配分

取引価格は、契約における履行義務の相対的な独立販売価格に基づいて別個の履行義務に配分されます。単独または複数の履行義務の独立販売価格に重要な変動性または不確実性が存在する場合、当該履行義務が契約の開始時または終了時に引き渡されたかどうかにかかわらず、独立販売価格の見積りには残余法を用いることも可能です。

取引価格を配分する場合や事後的な変動を評価する場合、取引に固有の割引を含め、個々の履行義務の価格設定を検討しなければなりません。不確実な対価、割引または発注内容の変更のような、取引価格の一部の要素は、契約におけるすべての履行義務ではなく、ひとつの履行義務だけに影響を与える可能性があります。



変動性のある対価または不確実な対価による収益の認識

収益は、取引価格を受け取ることが「合理的に保証される」場合にのみ認識されます。下記のいずれかの場合、収益は合理的に保証されません。(1)対価が顧客の売上高に基づく場合(例:売上高に連動したロイヤルティ)など、顧客が追加の対価を支払うことを回避できる場合、(2)企業が、類似する契約の経験またはその他の説得力のある証拠を有していない場合、または(3)企業が経験を有しているものの、その経験に基づく予測ができない場合。

契約コスト

その他の基準が取り扱わない場合に限り、契約を履行するためのコストには収益ガイダンスが適用されます。その他の基準によって費用処理を要求されているコストは、収益ガイダンスのもとで資産化を行うことはできません。収益ガイダンスを適用できる可能性のあるコストには、サービス・プロバイダーのセットアップ・コストおよび建設プロジェクトの設計段階で発生するコストが含まれます。契約の履行コストは、それが契約(または予定される契約)に直接関連しており、企業の資源を創出または増強させるものであり、回収が見込まれる場合に資産化されます。これらの要件が満たされたときに資産の認識が要求されます。

ライセンス

公開草案で提案されていた独占的または非独占的ライセンスの区別が削除されました。ライセンスはその他の財またはサービスと同じ原則に従って評価されなければならない、履行義務の充足時(すなわち、顧客が権利の支配を獲得するとき)に収益を認識します。

顧客のプット・オプション

顧客が企業に資産の買戻しを要求できる権利(プット・オプション)を有している場合の取引は、その契約が販売というよりは長期にわたる資産の使用権と同等である場合、リース会計基準に基づきオペレーティング・リースとして会計処理されます。

コンバージェンスは達成されるか？

両フレームワークにおいて類似する取引については、同一の原則を適用しなければならないため、収益認識についてはコンバージェンスの達成が予想されます。収益基準のガイダンスを適用する前に、ガイダンスが他の基準を参照することを要求している範囲においては、引き続き相違があるでしょう。

影響を受ける企業は？

当提案は、米国会計基準(US GAAP)または国際財務報告基準(IFRS)を適用するほとんどの企業に影響を与えます。現在、業界別のガイダンスに従っている企業は、最も影響を受けると予想されます。

発効日は？

PwCは、最終基準の発効日は2014年より早くはないと予想しています。

次のステップは？

最終基準の公表目標は、2011年6月から2011年末まで延期されました。再審議しなければならない収益に関する主要な論点には、資産化コストの償却および減損、開示、ならびに経過措置が含まれます。

In brief is designed to provide a timely, high-level overview of significant financial reporting developments. It is issued by the National Professional Services Group of PwC. This publication has been prepared for general information on matters of interest only, and does not constitute professional advice on facts and circumstances specific to any person or entity. You should not act upon the information contained in this publication without obtaining specific professional advice. No representation or warranty (express or implied) is given as to the accuracy or completeness of the information contained in this publication. The information contained in this material was not intended or written to be used, and cannot be used, for purposes of avoiding penalties or sanctions imposed by any government or other regulatory body. PwC, its members, employees and agents shall not be responsible for any loss sustained by any person or entity who relies on this publication.

© 2011 PwC. All rights reserved. Not for further distribution without the permission of PwC. “PwC” refers to the network of member firms of PricewaterhouseCoopers International Limited (PwCIL), or, as the context requires, individual member firms of the PwC network. Each member firm is a separate legal entity and does not act as agent of PwCIL or any other member firm. PwCIL does not provide any services to clients. PwCIL is not responsible or liable for the acts or omissions of any of its member firms nor can it control the exercise of their professional judgment or bind them in any way. No member firm is responsible or liable for the acts or omissions of any other member firm nor can it control the exercise of another member firm’s professional judgment or bind another member firm or PwCIL in any way.

To access additional content on financial reporting issues, register for CFOdirect Network (www.cfodirect.pwc.com), PwC’s online resource for financial executives.